

不登校保護者のつとめ特別企画

特別講演「ゲームと不登校」

不登校の子どもたちや
発達凸凹の子どもたちとゲームの世界
～子どもたちはゲームの世界で何をしているんだろう？～



12/7 (日)
13:30~15:30
(受付開始13:15)

会場

ほっとスクール「希望丘」
世田谷区船橋 6-25-1 2階
※オンライン視聴もあります

対象

- 不登校のお子さんをもつ保護者

参加費

無料

申込締切り(会場参加のみ)

11/28(金)

※会場参加は先着 60 名まで

※定員に達し次第、受付終了

不登校のお子さんをもつ保護者の方からは、
「うちの子がゲームばかりしていて心配です」という声をよく耳にします。
では、子どもたちはゲームの世界で何を感じ、何を得ているのでしょうか。

今回は、世田谷区「不登校保護者の土曜のつとめ」の特別企画として、
精神科医・関正樹先生をお招きし、
専門家の視点から、子どもとゲームとのかかわりについてお話を伺います。

理屈や背景がわかると、
私たち大人の「見え方」や「声のかけ方」も変わるかもしれません。

ゲームが好きなお子さんとの向き合い方のヒントを、一緒に考えてみませんか？
少しでもご関心のある方は、どうぞお気軽にご参加ください。

会場参加申込み方法

右の二次元コードから
お申込みください。



※WEBでの申込みができない場合や申請後の自動返信が届かない場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。

【オンライン配信(Zoom)】申込み不要

ルームID: 861 5982 6262 13:15 から入室できます
パスコード: 20251207

※事前の申込みは不要です！

※マイク・カメラはオフにし、名前にはお子さんの学年もしくは年齢のみ記入してください。
(例: 中学2年生、18歳 ※本名は記入しない)



関 正樹 (せき まさき) 医師

【学歴・職歴】

平成 15 年 3 月 福井医科大学卒
同年 4 月 岐阜大学精神神経科局 入局
平成 16 年 4 月 土岐市立総合病院精神科 赴任
平成 19 年 8 月 大湫病院 赴任(現職)

【著書】

- ◆思春期の「つながる気持ち」はどこへ行く？学校に行きづらい子どもとネット・ゲーム・SNS (日本評論社 2024 年)
- ◆子どもたちはインターネットやゲームの世界で何をしているんだろう？児童精神科医からみた子どもたちの「居場所」(金子書房 2023 年)



★問い合わせ先★

ほっとスクール希望丘

電話 03-6304-6808
(平日 15 時~17 時)

★アクセス★

世田谷区船橋 6-25-1 希望丘複合施設2階
・京王・小田急バス「朝日新聞社前」徒歩 1 分
・京王・小田急バス「希望ヶ丘団地」徒歩 2 分
・京王線「上北沢」「八幡山」駅 徒歩 20 分
・小田急線「千歳船橋」駅 徒歩 20 分

講演終了後の 15:30 頃から、

「不登校保護者の土曜のつとめ」として保護者のみなさん同士の対話の時間を設けます。
短い時間ではありますが、日ごろのモヤモヤを吐き出しに来ていただければ幸いです。(もちろん聞くだけの参加も OK です!) 是非ご参加ください!